

# 「3・11いわて教会ネットワーク」ニュース

Vol.17 2012年12月16日

震災後2度目のクリスマスを迎えました。被災地の各地で今年もクリスマスの諸行事が行われます。祝福をお祈りください。震災後1年半を過ぎ被災地に駆けつけるボランティアの数が全体としては減少する中、教会関係の支援者は今も途絶えることなく与えられ続けています。そのこと自体が地域にとっての大きな証しです。国内外から岩手まで駆けつけて下さった新しい四人のスタッフを紹介します。



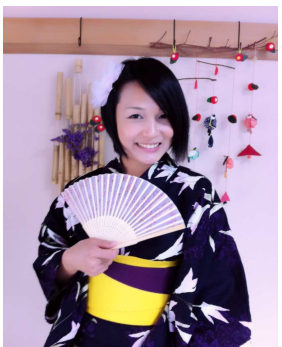
## 井上 亮

岡山から来た井上亮です。10月から3.11いわて教会ネットワークで活動を始めていただいています。「まだ若いと言うな。わたしがあなたを遣わすどんな所へでも行き、わたしがあなたに命じるすべてのことを語れ。」(エレミヤ書1章7節)という御言葉から、こちらでの支援活動への思いが与えられました。大学を休学することを認めてくれた両親、急な申し出を快く受け入れてくださったネットワークの方々、何よりここでの活動へ導いてくださった神様に感謝して、これから様々なところへ行って、働きをしていきたいです。



## クリスティーン・ジョーンズ

アメリカのワシントン州から来ました。2011年7月にボランティアをするため日本に来て、今年の7月まで東京のCRASHJAPANで働きました。働くうちに、神さまが自分をもっと長い間日本で活動するように導かれていると感じTEAM宣教団に申込をしました。短期宣教師として10月までCRASH一関で働いて、今は12月まで3.11いわて教会ネットワークで働くことができるので、本当に嬉しいです。来年アメリカに帰って報告をしたら、また東北に戻ってきたいです。



## 雪子 / 黄斯南(こうしなん)

香港から来ました。私の香港の教会は基督教宣道會筲箕灣堂です。教会のみんなは私をサポートしてくれています。今年の2月から気仙沼と大船渡の教会で働き始めました。9月25日から3.11で働き始めました。私は3.11のスタッフと一緒にいろいろなところで働きましたが、メインに大船渡で働きました。私は、この働きで神様の祝福があるが見えます。ここでの働きは楽しく、感謝です。



## 松本 英美子

埼玉県出身で恵泉キリスト教会から来ました。震災直後からクラッシュジャパンの本部で働き、後に岩手県一関市に派遣されました。今年の9月に一関ベースがクラッシュジャパンから3.11いわて教会ネットワークに引き継がれ、共にご奉仕をさせていただくこととなりました。3.11いわて教会ネットワークの要である「ともにいること」を大切に、これからも一関、気仙沼、陸前高田を中心に、お茶っこ会、個人訪問、スポーツを通して東北の方々に神様の愛を伝えていきたいと願っています。

## 大船渡での働き 千加子・ウィットワ

私ども夫婦が大船渡にやって来てはや6カ月がすぎようとしています。初めの大変な中、大きな土台造りをしてくださったポー宣教師やマイカ・ジェントさん、他の多くの方々の働きを引き継ぎつつ、また新しい仕事を習いつつ、アメリカから来て右も左もわからない中、夢中で始め、夏期集中してこちらに来て下さるボランティアの方々のお世話をしながら仮設訪問をするうちに秋冬の静かな時を迎えた今は主のこの働きに対する大きな御手を感じる今日この頃です。

大船渡では私ども夫婦フレッドと千加子・ウィットワ、ジェントマイカ君、大潮莉奈さんが常勤でそれに加えて香港からの雪子さん、アメリカからのクスティーナさんが短期で協力、そして時折青年達も大工仕事に協力して頂いています。

大船渡ベースではまずマイカ君の大工仕事が各仮設で大変好評であり、彼の働きを通して3. 1 1岩手教会ネットワーク(しいては教会)への信頼を高める為に用いられております。イベント兼、カフェは莉奈さんがアレンジを担当して現在グレースハウス近辺の盛町の仮設にも活動範囲を広げております。同時にみなし仮設や個人訪問も増えて来て居り、英語クラス、子供クラブも数箇所受け持って居ります。活動内容も御言葉や証し、お祈りを分かち合う機会が多くなり働き人たちの内で働く主は実に多くの働きをなしとげておられます。それと同時に人々の救いへの道はまだまだ元々ある壁の厚みを感じるときも多々あります。どうぞ続けてお祈りください。

1. 引き継ぎ主を愛する働き人、また支援も絶えることなく継続されますように。

2. 人々の心が開かれますように。
3. 引き継ぎ働き人同士の良き協力、チームワークが与えられますように。

これからクリスマスに向かってシンガポールチーム、台湾チームを迎え入れてのクリスマスメッセージ、クリスマスキャロル、ハーブ、ゴスペルブレスレット、台湾料理、リース作り、また大船渡聖書バプテスト教会でのメッセージとイベントの為にぜひお祈りください。

大船渡ベースではチームのお互いの協力、理解、ゆるし、愛をもつてのチーム造りを目標にしたいと願ってをり、私達のキリストにある兄弟姉妹への愛が仮設や他の働きへも流れて行くことを希望しております。そして一人一人まず主にしっかり繋がりが、皆で分かち合う御言葉と祈りをエネルギー源として活動させて頂くことを望みます。主の時に、主の力によって、主の栄光のためにこの働きをさせて頂くことを個人的目標としたいと思えます。

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。

ヨハネの福音書 15章5節

それは、父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおるようになるためです。そのことによって、あなたがわたしを遣わされたことを、世が信じるためなのです。

ヨハネの福音書 17章21節

### 10~12月に支援活動に従事して下さった諸団体、諸教会

札幌希望の丘チーム、屯田キリスト教会、JECA 西日本チーム、小羊チャペル、合同協会チーム、同盟基督教団・信州チーム、聖約キリスト教団・岡山チーム、RAC ネットワーク、平岡教会、3.11 あおもり教会ネットワーク、長岡聖契チーム、TCU、ホーリネスチーム、ホクミン、七飯教会、恵泉キリスト教会、宮古コミュニティ・チャーチ、盛岡聖書バプテスト教会、盛岡みなみ教会、北上聖書バプテスト教会、水沢聖書バプテスト教会  
(その他、個人としてチームに合流し、支援活動にあたって下さった方々がおられます。)

一つ一つのご奉仕、ご支援に、心から感謝致します。